

RYOBI®

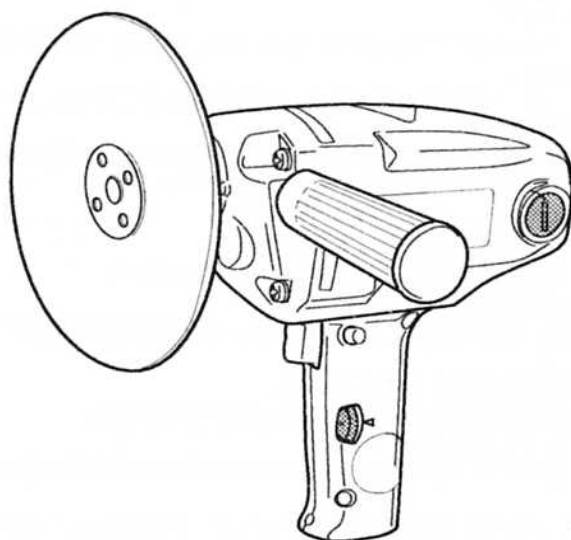
ジスクサンダ

DSE-4500

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

- ・安全上のご注意 1～4
- ・各部の名称 5
- ・仕様、付属品、用途 5
- ・操作方法 6～7
- ・別販売品 8～9
- ・保守と点検 10

このたびは、リョービスクサンダをお買上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
使用上の注意事項、本体の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「⚠ 警告」、「⚠ 注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

⚠ 警告： 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意： 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「⚠ 警告」・「⚠ 注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■ 安全上のご注意

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
6. 無理に使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
11. 加工する物をしっかりと固定してください。
 - ・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
12. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
13. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。
14. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、砥石、ビット等の付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
15. 調節キーやレンチ等は、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。
16. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
 - ・プラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
17. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

18. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
- ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
19. 損傷した部分がないか点検してください。
- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。
 - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
20. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
- ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
21. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。
- ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

ジスクサンダご使用に際して

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、ジスクサンダをご使用の際には、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

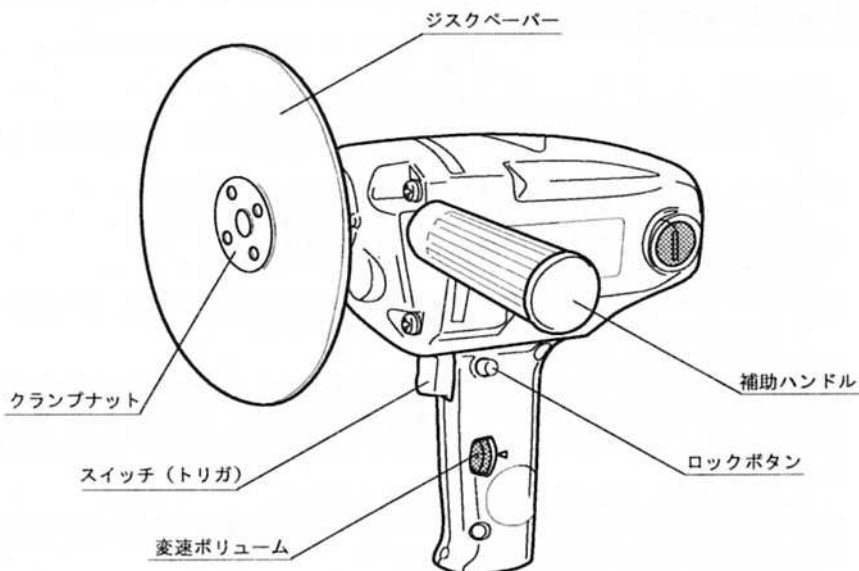
⚠ 警 告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 使用中は、振回されないように本体を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
3. 湿った場所、ぬれた場所での作業はしないでください。
 - ・感電の原因になります。
4. 使用中は、ペーパー、パット及び可動部に手や顔などを近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。
5. 材料を確実に固定してください。
 - ・特に小さい材料を手にとって研削、研磨をしますとけがの原因になります。
6. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店、または、リョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
7. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ペーパー、パットや機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
8. 延長コードを使用するときは、アース線を備えた3芯コードを使用してください。
 - ・アース線のない2芯コードですと、感電の原因になります。

⚠ 注 意

1. ペーパー、パット等は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実にでないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。又、コードを引っかけたりしないでください。
 - ・機体などを落としたりしたときなど、事故の原因になります。
3. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ・けがの原因になります。

■ 各部の名称



■ 仕様

- ・ 電源 単相・交流100V 50/60Hz
- ・ 電流 6 A
- ・ 消費電力 550W
- ・ 回転数 2,700~4,500回/分
- ・ 重量 2.1kg

■ 付属品

- ・ ジスクペーパー・#24、#30、#50、
#80、#120 (各1枚)
- ・ 補助ハンドル
- ・ カニ目スパナ
- ・ 片口スパナ
- ・ クランプナット
- ・ サンディングパット
- ・ 取付ネジ (M12)
- ・ 取付ネジ (M16)
- ・ カラー (内径φ19mm×外径φ22mm)

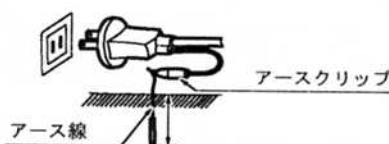
■ 用途

- ・ 板金面の研ぎ出し仕上げ、錆落とし、溶接後の研磨仕上、コンクリート、プラスチックのバリ落とし、石材の研磨

■ 操作方法

● アースについて

- ・ 感電防止の為、ご使用に先立ち必ず接地 (アース) してください。設置する場合はコード端にあるアースクリップを使用ください。
- ・ アースクリップやアース線に異常のないことを確認してください。テスターや絶縁抵抗計でアースクリップと機体の金属部 (外部) 間の導通を確認してください。
- ・ アース棒やアース板を地中に埋め込み、アース線を接続する電気工事は電気工事士の資格が必要です。ので最寄りの電気工事店にご相談ください。



● スイッチ

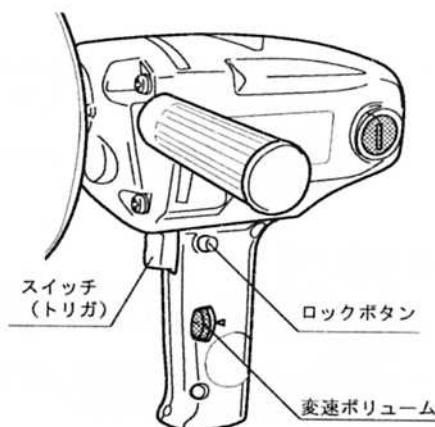
⚠ 警告

- ・ 使用電源は銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用しますと、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

- ・ スイッチ操作はトリガを引くと入り、離すと切れます。またトリガを引いた状態で握り部のロックボタンを押すとトリガから指を離しても、スイッチは入ったままになります。この場合再度トリガを引くとロックボタンが外れ、スイッチは切れます。連続でご使用の場合は、このロックボタンをご利用ください。

● 速度調整

- ・ 速度調整は変速ボリュームを回転操作することにより A (2,700回/分) ~ F (4,500回/分) まで無段階に調整が可能です。用途に合った適正回転数を調整してご使用ください。



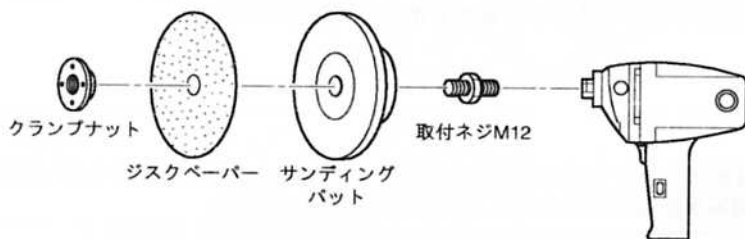
● ペーパーの取付け、取外し

⚠ 警 告

- ・ ペーパーの取付け、取外しのときは、スイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

⚠ 注 意

- ・ ペーパー等は取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にないとはずれたりし、けがの原因になります。



- ・ スピンドルに取付ネジM12を取付けた後、スピンドルを付属品の片ロスパナで固定し、サンディングパット、ジスクペーパーの順に取付け、最後のクランプナットをカニ目スパナで締付けます。

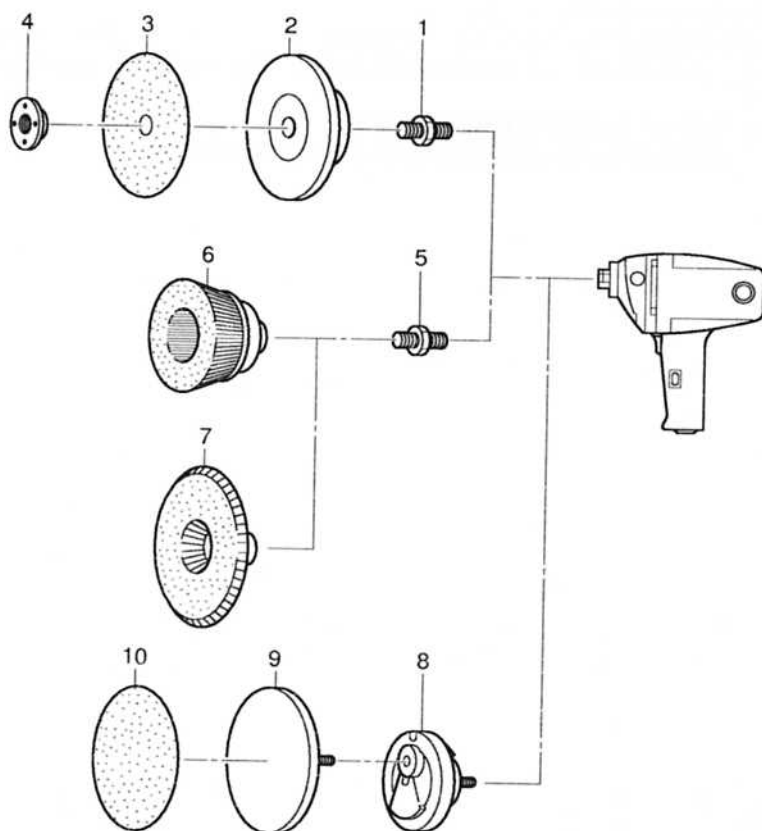
(注) 市販品の内径22mmのジスクペーパーをご使用になる場合には、付属品のカラーをご使用ください。

● 研磨方法

- ・ スイッチを入れ、パットの回転数を上げてから被研磨面に軽く押し当てて研磨してください。
- ・ 被研磨面に対し、傾けて研磨しますと、効率良く、きれいに仕上がります。



■ 別販売品について



1	取付ネジ M12 (付属品)
2	サンディングパッド 127mm (付属品)
3	ジスクペーパー (外径) 150mm×(内径) 19mm (5枚数) #16, #20, #24, #30, #40, #50, #60, #80, #100, #120, #150
4	クランプナット (付属品)
5	取付ネジ M16 (付属品)
6	カップ型ワイヤーブラシ 120mm
7	ベベル型ワイヤーブラシ 135mm
8	ダブルアクションアタッチメント
9	フレックスパッド 125mm
10	スムーズペーパー (タック式) 125mm #60, #80, #100

(ワイヤーブラシの取付け方)

- ・ ワイヤーブラシはスピンドルに取付ネジM16を取付け、ワイヤーブラシをねじ込んでください。

(スムースペーパーの取付け方)

- ・ スピンドルにダブルアクションアタッチメント、フレックスパットの順にねじ込みます。スムースペーパーの裏側の紙をはがし、フレックスパットに押し付けて貼ります。

(注) 貼付けたらすぐにご使用になれます。

使用後のペーパーは手で簡単にパットからはがせます。

■ 保守と点検

⚠ 警 告

- ・ 保守、点検、部品交換等のお手入れの前にスイッチを切り、プラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

● 各部取付ネジの点検

- ・ ネジなどゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

● 使用後の手入れ

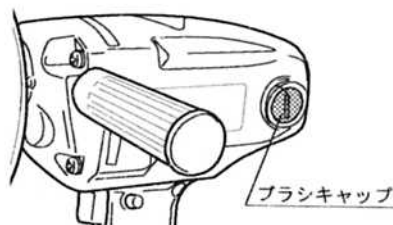
- ・ 油污れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。

● 作業後の保管

- ・ 高温にならない、乾燥したところに保管してください。
- ・ 小さいお子様の手の届かないところで、落下の恐れのないところで保管してください。

● カーボンブラシについて

- ・ カーボンブラシは消耗品です。カーボンブラシは全長の1/3以下即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら新しいカーボンブラシと交換してください。短いカーボンブラシをそのまま使っておりますと、モーター焼損の原因となります。
- ・ カーボンブラシの交換はブラシキャップを(一)ドライバで外すと簡単に行なえます。
- ・ カーボンブラシは2個1セットです。交換されるときは指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。



● 修理について

- ・ 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。
- ・ その他、部品ご入り用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観等を変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

製造元

リョービ株式会社